



## 成果報告会開催案内

●分野横断研究 ステンレス鋼の耐候性部会

# ステンレス鋼の耐候性部会成果報告会

発錆は最も身近に見られる鋼材の腐食現象です。不動態皮膜の形成と破壊、また薄い水膜系に生じる腐食反応の記述及び計測、さらに地球環境と腐食など基礎及び未踏の研究テーマを包含しているにもかかわらず、発錆現象は、割れや穴あきなどのように、設備及び構造物の寿命や安全性に直接の関わりをもたないため、解明の遅れている研究分野であります。最近、建設用部材としてステンレス鋼が用いられるようになりました。美観や外観などは強度や靱性に並ぶ重要な建築材料の商品価値を構成します。そのため、発錆は改めて着目されている腐食現象であります。

本成果報告会では、ステンレス鋼の使用実績、発錆レイティングと画像処理、耐候性促進試験法とモニタリング、発錆メカニズムの4項目についてレビュー及び講演討議を行い、上述の発錆現象に関わる最近の知識を整理するとともに、新しい研究アプローチを模索いたします。尚、最後にパネルディスカッションを行い、発錆に関わる新しい研究課題の抽出を試みます。

1. 主催：(社)日本鉄鋼協会
2. 協賛：ステンレス協会、(社)電気化学協会、(社)土木学会、(社)日本金属学会、(社)日本建築学会、(社)日本材料学会、(社)日本防錆技術協会、(社)表面技術協会、(社)腐食防食協会
3. 日時：平成7年12月1日(金) 9:10~16:40
4. 場所：東京大学総合図書館会議室(赤門左手)
5. プログラム
  - I. 9:10~9:20 趣旨説明.....部会長 柴田俊夫(阪大)
  - II. ステンレス鋼の使用実績.....座長 佐藤進(川鉄)
    - 9:20~9:40 レビュー.....中島博志(鹿島建設)
    - 9:40~10:00 建物関連に用いられたステンレス鋼の使用実績.....金子智(日金工)
    - 10:00~10:10 ステンレス鋼を外装材とした工場建屋の耐久性評価.....金子智(日金工)
    - 10:10~10:20 共通試験片を用いたステンレス鋼の大気腐食試験.....清水義明(NKK)
    - 10:20~10:30 孔食深さの測定方法の比較.....武藤泉(新日鐵)・佐藤進(川鉄)
    - 10:30~10:40 討論
  - III. 発錆レイティングと画像処理.....座長 足立俊郎(日新)
    - 10:50~11:10 レビュー.....柴田俊夫(阪大)
    - 11:10~11:20 パーソナルコンピュータを用いたステンレス鋼の発錆面積の評価システムの開発.....島貢(北工大)
    - 11:20~11:30 画像処理とコンピュータシミュレーションによるステンレス鋼の耐候性評価.....柴田俊夫(阪大)
    - 11:30~11:40 画像処理法によるステンレス鋼の発錆特性評価.....西村俊弥(NKK)
    - 11:40~11:50 ステンレス鋼のさび発生状態の定量的評価方法の開発.....武藤泉(新日鐵)
    - 11:50~12:00 討論
  - IV. 耐候性促進試験法とモニタリング.....座長 金子智(日金工)
    - 13:00~13:20 レビュー.....篠原正(東大)
    - 13:20~13:30 ステンレス鋼の耐候性に及ぼす環境因子の影響.....足立俊郎(日新)
    - 13:30~13:40 ACM型腐食センサによる大気環境の腐食性評価.....篠原正(東大)
    - 13:40~13:50 サイクル腐食試験におけるステンレス鋼のさび発生挙動と試験条件の関係.....武藤泉(新日鐵)
    - 13:50~14:00 ステンレス鋼の耐候性と素材選定方法.....佐藤進(川鉄)
    - 14:00~14:10 ステンレス棒鋼の耐候性に及ぼす表面粗度の影響.....磯本辰郎(山特)
    - 14:10~14:20 海塩粒子付着模擬環境下でのステンレス鋼の発錆挙動.....幸英昭(住金)
    - 14:20~14:30 討論
  - V. 発錆メカニズム.....座長 清水義明(NKK)
    - 14:40~15:00 レビュー.....水流徹(東工大)
    - 15:00~15:10 ステンレス鋼の初期表面組成の耐候性に及ぼす効果に関する各種表面分析法による研究.....浅見勝彦(東北大)
    - 15:10~15:20 付着した人工海水中のステンレス鋼の電気化学的性質.....金子智(日金工)
    - 15:20~15:30 ステンレス鋼の耐候性と表面皮膜および電気化学的特性との関係.....中山武典(神鋼)
    - 15:30~15:40 ステンレス鋼の耐錆性と孔食電位の関係.....藤原最仁(日冶金)
    - 15:40~15:50 液滴によるステンレス鋼の発錆と酸素還元反応.....水流徹(東工大)
    - 15:50~16:00 討論
    - 16:10~16:40 パネルディスカッション.....部会長 柴田俊夫(阪大)

6. 申込み・問合せ先：参加希望の方はお名前、個人会員番号、会社、所属、住所、電話、FAX番号を明記の上、11月27日(月)までに日本鉄鋼協会 生産技術部門事務局 部会担当グループ 澤田京子(TEL(03)3279-6023(代)/FAX(03)3245-1355)宛にFAXにてお申し込み下さい。申し込み期間終了後は当日会場にて受け付けます。

7. 支払方法：個人会員 7,000円(参加費、テキスト、消費税込) \*協賛団体個人会員も含まれます。

非会員 8,000円(参加費、テキスト、消費税込)

当日、会場にて代金と引き替えにテキストをお渡しいたします。申込みをしたときのFAX用紙をご持参下さい。なお、申込みをされた方で当日参加出来なかった方にはシンポジウム終了後、請求書とテキストをお送りいたします。シンポジウム終了後、残部があった場合は上記価格にて販売いたします。